



2013年 第2回学術総会 プログラム

日本発！マイクロ・ナノバブル：パラダイムシフトの実現に向けて

The 2nd Meeting of the Japan Micro-Nano Bubble society, Corp.
<http://mnbsc.jp/meeting>

一般社団法人 **日本マイクロ・ナノバブル学会**

2013年12月15日 日曜日 10時20分
明治大学駿河台キャンパスリバティータワー



第2回学術総会プログラム

日本発！マイクロ・ナノバブル：パラダイムシフトの実現に向けて

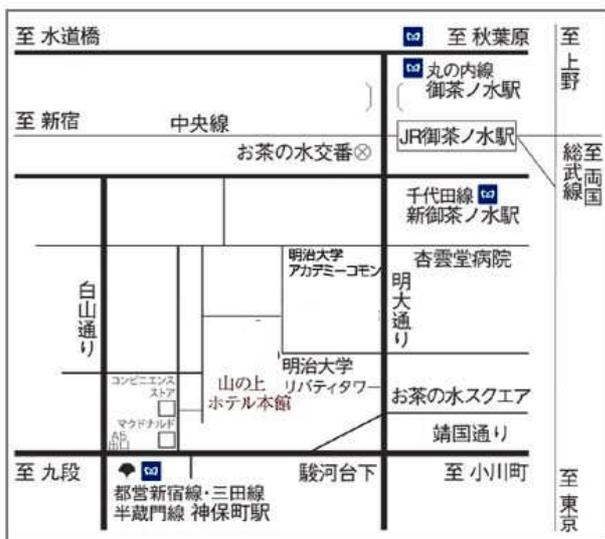
- ◇開催日時 2013年12月15日(日曜日) 10時20分
- ◇開催会場 明治大学駿河台キャンパス リバティータワー8F 1083号講義室
- ◇参加費用 会員 3,000円(一般6,000円・学生:無料)
- ◇懇親会参加費 10,000円
- ◇スケジュール

09:20~10:20	受付
10:20~10:40	開会あいさつ (2013年度第2回学術総会大会長)
10:40~11:20	医学領域セッション [I]
11:20~11:50	工学領域セッション [I]
(11:50~13:00)	(休憩)
12:00~13:00	ランチョンセミナー ※1.
13:00~14:10	工学領域セッション [II]
14:10~15:20	農学領域セッション
(15:20~15:40)	(休憩)
15:40~16:50	医学領域セッション [II]
16:50~17:00	閉会あいさつ (2014年度第3回学術総会大会長)

※1. 先着 100 名様(学術総会参加受付の際にお申し出ください。整理券をお渡します)

17:30~19:30	懇親会
-------------	-----

(案内図)



(最寄駅)

- JR 中央線・総武線・営団地下鉄丸ノ内線「御茶ノ水駅」徒歩 3分
- 営団地下鉄半蔵門線・都営地下鉄新宿線/三田線「神保町駅」徒歩 5分
- 営団地下鉄千代田線「新御茶ノ水駅」徒歩 5分

(広域地図)



(経路)

- 東京駅
 - JR 中央線「御茶ノ水駅」下車
 - タクシー約 10 分 丸の内中央口乗場が便利です
- 羽田空港
 - 東京モノレール JR「浜松町駅」より「東京駅又は神田駅」乗換「御茶ノ水駅」下車
 - 京浜急行 JR「品川駅」より「東京駅又は神田駅」乗換「御茶ノ水駅」下車 都営地下鉄直通乗入も利用できます
- 成田空港
 - 成田エクスプレス、京成スカイライナー、リムジンバス 約 80 分



参加受付

09:20～10:20 会場前ロビー（明治大学駿河台キャンパスリバティータワー8階）

開会ごあいさつ

10:20～10:40 大会長 長島 孝行（東京農業大学 農学部 教授）

医学領域セッション [I]

10:40～11:20 座長 大平 猛（理事・医学部会長）
九州大学先端医療イノベーションセンター 教授
神戸大学 消化器内科学講座 客員教授

- i 骨・関節感染症に対するオゾンナノバブル水を用いた持続洗浄療法
川島 眞之 社会医療法人玄真堂 川島整形外科病院 院長代理
大分大学医学部臨床 准教授
- ii 難治性潰瘍に対するオゾンナノバブルの応用
尾川 貴洋 社会医療法人玄真堂 川島整形外科病院 医師
- iii 重症感染性褥瘡に対するオゾンナノバブルの応用症例報告
早川 絵美 社会医療法人玄真堂 川島整形外科病院 看護師

工学領域セッション [I]

11:20～11:50 座長 高橋 正好（代表理事・工学部会長）
（独）産業技術総合研究所 環境管理技術研究部門 研究主幹
金沢工業大学連携大学院 客員教授

- i カーボンナノチューブ電極を用いた電気分解による微小気泡の生成
『ボトムアップ式、カーボンナノチューブ、電気分解』
西村 大志 大阪大学大学院 工学研究科機械工学専攻
- ii マイクロ・ナノバブルの測定法と各種の水での発生条件の探索
『ナノバブル、水道水、蒸留水、ミネラルウォーター、炭酸水、N5 submicron
particle size analyzer』
石井 彩子 横浜薬科大学 総合健康メディカルセンター

11:50～13:00 (休憩)



ランチョンセミナー

- 12:00～13:00 ◇医系企業「マイクロバブルジェネレーターの有用性」
 座長 東 健
 神戸大学大学院 医学研究科 内科学講座 消化器内科学分野 教授
- 演者 大平 猛
 九州大学先端医療イノベーションセンター 教授
 神戸大学 消化器内科学講座 客員教授
- 共催企業
 京セラメデイカル株式会社
 （共同開発）
 大研医器株式会社

工学領域セッション [II]

- 13:00～14:10 座長 高橋 正好（代表理事・工学部会長）
 （独）産業技術総合研究所 環境管理技術研究部門 研究主幹
 金沢工業大学連携大学院 客員教授
- i マイクロバブルを利用した PVA 排水の分解処理
 『PVA(ポリビニルアルコール)、オゾン、排水処理』
 中塚 涼 千葉工業大学 工学部機械サイエンス学科 学生
- ii オゾンマイクロバブルによるレジスト用ベースポリマーの除去
 『マイクロバブル、オゾン、レジスト除去、化学構造』
 後藤 洋介 金沢工業大学大学院 大澤研究室博士後期課程3年
- iii CO₂ マイクロバブルを用いた生物付着抑制技術の開発
 『マイクロバブル、CO₂、付着生物』
 柳川 敏治 中国電力株式会社 エネルギア総合研究所 環境技術担当
- iv CO₂ ナノバブル溶液を用いたコンクリートの炭酸化促進手法に関する研究
 『二酸化炭素、コンクリート、炭酸化。中性化』
 北垣 亮馬 東京大学 建築学専攻・講師

農学領域セッション

- 14:10～15:20 座長 玉置 雅彦（理事・農学部会長）
 明治大学農学部教授
 明治大学黒川農場長
- i 二酸化炭素マイクロ・ナノバブルによるビール酵母の殺菌加圧
 『二酸化炭素、殺菌、酵母、ビール』
 小林 史幸 日本獣医生命科学大学 応用生命科学部 助教
- ii 稲作栽培におけるナノバブル水の効果について
 岩崎 浩 熊本県立阿蘇中央高校 農業食品科 教諭



- iii ナノバブル水の灌漑によって水田からのメタン排出を削減できるか？
「一土壌科学における仮説検証的研究」『地球温暖化、温室効果ガス、水稲、レドックス化学』
南川 和則（独）農業環境技術研究所 物質循環研究領域 研究員
- iv マイクロ・ナノバブルを用いた復興支援研究（除染・農業）
「東日本大震災における原発事故対応」『除染、農業利用、福島、放射性セシウム』
上田 義勝 京都大学 生存圏研究所 助教

15:20～15:40 (休憩)

医学領域セッション [II]

- 15:40～16:50 座長 大平 猛（理事・医学部会長）
九州大学先端医療イノベーションセンター 教授
神戸大学 消化器内科学講座 客員教授
- i Helicobacter pyloriに対するオゾンナノバブル水の殺菌作用に関して、ペプシンおよびpHが与える影響
『オゾンナノバブル、H pylori、ペプシン、pH』
河原 史明 神戸大学大学院 医学研究科消化器内科学講座 大学院生
 - ii ナノバブルウォーターを用いたマウス胚の体外発生能力の検討およびヒト凍結融解胚盤胞の回復培養についての新しい試み
『ナノバブルウォーター、マウス胚、ヒト胚盤胞』
中田 久美子 山下湘南夢クリニック高度生殖医療研究所 主任研究員
 - iii インプラント周囲炎に対してオゾンナノバブル水（NBW3）を用いてイリゲーションを行った症例の検討
『インプラント周囲炎・NBW3・イリゲーション』
杉澤 満 杉澤歯科医院 院長
一般社団法人日本先進インプラント医療学会 指導医

閉会ごあいさつ

16:50～17:00 2014年度第3回学術総会大会長

懇親会

17:00～17:30 受付 懇親会会場前
17:30～19:30 山の上ホテル（本館1F 銀河の間）



謝 辞

一般社団法人日本マイクロ・ナノバブル学会 2013 年度学術総会(第2回)を開催するにあたり、下記の企業より多大なご協力を賜りました。ここに記し、御礼申し上げます。

共催・協賛企業等

◇ランチョンセミナー共催他

京セラメディカル株式会社（共同開発）大研医器株式会社

◇共催（五十音順）

株式会社アクアエアー

株式会社アースリンク

株式会社多自然テクノワークス

株式会社 TBS サービス

日建レンタコム株式会社

株式会社山の上ホテル

一般社団法人日本マイクロ・ナノバブル学会

第2回学術総会開催準備委員会

委員長 長島 孝行（理事・第2回学術総会大会長）

高橋 正好（代表理事・工学部会長）

大平 猛（理事・医学部会長）

玉置 雅彦（理事・農学部会長）